

# 法政大学第一高等学校同窓会報

(題字は山上校長)

編集人 黒澤亢孔 (同窓会・広報委員長)

発行人 大石勝康 (同窓会・会長)

発行所 法政大学第一高等学校同窓会

印 刷 社会福祉法人・東京コロニー

1999年(平成11年)4月24日(土)【発行】第24号

〒180-0002 武藏野市吉祥寺東町3-5-7 ☎0422-20-8151

大田福祉工場 発送管理 コミナミ印刷株式会社

本会は母校の発展を願う卒業生が相互の親睦をはかり連絡を密にし、互助の実をあげることを目的とする。  
(規約第2条)



大石会長

## 中学・高校・大学 一貫教育の理念を実現

同窓会会长 大石 勝康

平成十一年四月、新年度を迎えた会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年十一月二十九日に行われました「ホームカミングデー」には、旧中・旧商一期から九期、新制一期までの卒業生百二十二名の皆様方にご参集いただき、盛大に開催することになりました。皆様方のご協力に心から厚く御礼申し上げます。

また、今年二月二十五日に行われました法政大学卒業生評議員選挙に際しましては、皆様の絶大なるご支援により、金子泰造君(高校10期卒)と不肖私の二名の法政一高卒業生が再度当選することができました。これも偏に同窓会の皆様の温かいご支援とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。



写真左から山上校長

清成総長、大石同窓会長

三、同窓会報の定期発刊と内容の充実

一、組織の強化拡充  
二、会費の徴収による財務の安定化

以上

昨年、法政一中・高の校長に就任なさいました山上英男校長先生も評議員の一員として付属高の改善と将来に向っての発展策につき大変意欲的な活動をなさつておられます。私達も同じ一高代表の評議員として大学執行部に対し大々的に山上校長先生の活動を支援してまいります。

先日、三月十一日の法政一高卒業証書授与式には、久しぶりに大学の清成忠男総長の臨席を賜り、我が法政大学のヴィジョンである「開かれた法政21」の路線が軌道に乗りました。皆様方のご協力でイメージアップが多方面で

評価され、一九九九年度入試では志願者一万五千名増という大幅躍進をみせていること、また新たに四学部の増設も大きく寄与していることを説明、新入学される卒業生に大いなる飛躍を期待している旨話されました。そして、式典終了後、清成総長、山上校長、大石同窓会会长が懇談し、付属校と大学の連携を密にし、中高一貫教育の理念を実現し、付属校では、法政のアイデンティティーを醸成して、問題解決型思考力のある自立型人間の育成を目指す。そして、大学としても積極的にバックアップする旨の力強い意向を伺うことが出来ました。特に、老朽化した校舎の問題については、早急に検討することにいたしました。

このような意味から、我が同窓会もより一層の組織の強化を図り、協力体制をたておかなければならぬと思っています。なお、今後の運営につきましては、引続き地道に次の諸事項の遂行を図りたいと思います。

このように、法政大学の社会的イメージアップが多方面で

## '99同窓会総会を開催します

皆様お誘い合わせふるってご参加ください。記念品贈呈!

日 時：平成11年6月13日(日)午前11時より総会

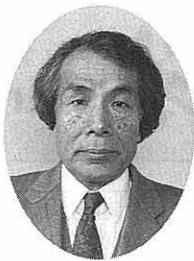
場 所：法政一高50周年記念館  
(総会終了後、体育館にて懇親パーティー)

会 費：1万円(高校48期~51期の方は5千円)共に年会費2千円込み

議 題：1. 平成10年度事業報告、決算案の件  
2. 平成11年度事業計画、予算案の件  
3. 役員改選の件  
4. その他

以上

ご出席の方は同封の郵便払込み用紙で5月31日までに会費を納入してください。



山上新校長

## 同窓生に支えられる学校を

一中・高校長 山上 英男

校長の任に就いて一年。特にこの一年は時間が速く流れたように感じました。

昨年、この紙面で校長就任のご挨拶をさせていただきましたが、そこでは「ムキにやれる若い心とへマを恐れない情熱を生徒のために注ぎたい」と述べました。

はたして、その通りにできたかどうかは、まわりの方々の評価にゆだねたいと思いますが、少なくとも情熱を持つて楽しくやつてこれたのは確かです。いろいろ難しい課題に直面し、決断を迫られることがあり、悩むことしばしばでした。その情熱が萎えることはありませんでした。

に、この一年は時間が速く流れたように感じました。

昨年、この紙面で校長就任のご挨拶をさせていただきましたが、そこでは「ムキにやれる若い心とへマを恐れない情熱を生徒のために注ぎたい」と述べました。

はたして、その通りにできました。これが今後毎年

姿勢を示してくれたからでした。今の時代、外に向かって心を開いている生徒が育つてゐるわが校を、私は誇りたいと思います。

こうした生徒が育っていく

条件をつくっているのは、教職員はもとより、PTAの

方々の力であり、同窓会の

方々のご支援の賜物だと思つております。

同窓会では、とりわけ大石

会長を始めとする役員の方々

には、ほんとうに献身的に尽

くしていただいている。また、

クラブOB会やクラス会を開くために、学校へ顔を出

行つて、『卒業生に支えら

れる学校』として、さらなる

発展を期する決意です。

なお、今年の六月十三日(日)には同窓会総会が本校

で持たれます。ぜひ大勢の卒業生に参加していただきたい

と、学校を代表して切にお願い申し上げるしだいです。今後とも、同窓会の皆様の温かいご支援をよろしくお願ひ致します。

り上げていく所存です。どうぞ、変わぬご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

以下、一中高の現況を報告させていただきます。

二十一世紀の法政大学と一中高

法政大学は二十一世紀に向

け大きく飛躍しようとしてい

ます。今年度より国際文化学

部と人間環境学部が市ヶ谷

キャンパスに開設されました。

来年度には、さらに二学部が

多摩および小金井キャンパス

に新設される予定です。

こうした動向は、本校にも

大きな影響を与えていました。

この一月には法政大学への推

薦が決定しましたが、学部新設は進路選択の幅を広げました。そして、昨年来、有資格者(十段階の評定の平均が六以上)は全入となり、今年の

相談を寄せてくださった卒業生も、学校にとつては嬉しい支援となりました。

## 一中・高現況報告

運営委員会 牛田 守彦

推薦率は九〇%に迫りました。

少子化による私学危機がい

われて久しいですが、本校で

は、大学と付属校の連携も進

み、その甲斐もあつてか、今

年は志願者も高校では若干増

加しました。

当日は二高、女子高、一高の各校長先生も出席され、これから付属校の役割、各校の現況などについてお話しを

いただき、統いて各同窓会の現状報告と出席者全員が

コメントを発表、「オール法政付属高校」の連帯を確認し合

う意義ある会となりました。

当日の出席者(敬称略)

法政二高=和田会長以下、

山下、田中、水井、飯島

小池、小林、鷹林、間宮。

法政女子高=近藤会長以下、

菊池、三浦、石崎、小笠原、

大関、人見。

法大第一工高=山中会長以下、

田中、奈須野、井坂、中村、

菊池。

法政一高=大石会長以下、

鈴木、岩村、川城、中島、

樺原、石井、黒澤、斎藤、

飯塚、山田。総計三十六名の

理解とご協力のほど宜しくお願い申上げます。

## 附属校同窓会 役員懇親会

第十三回法政大学付属校同窓会役員懇親会は、法政一高の当番で平成十年二月二十一日高輪プリンスホテルで開催されました。

昨年の同窓会報でもお知ら

せいたしましたが、昨年四月に、山上英男新校長が就任しました。二十一世紀を目前にした今、私たち教職員一同、新校長の下、歴史に恥じないよう、大いに法政一中高を盛り上げていく所存です。どうぞ、変わぬご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、教育活動では、昨年十月に開催された文化祭が、昨年『女子高生の選ぶ文化祭』のナンバー1と評され、多くの来校者がありました。また、空き缶七千個を集めて校舎の壁に『祭』の文字の壁画を築きました。中学一年生のあるクラスは、空き缶七千個を集めて校舎の壁に『祭』の文字の壁画を築きました。今年度より国際文化学部と人間環境学部が市ヶ谷キャンパスに開設されました。

来年度には、さらに二学部が多摩および小金井キャンパスに新設される予定です。

こうした動向は、本校にも

大きな影響を与えています。

この一月には法政大学への推

薦が決定しましたが、学部新設は進路選択の幅を広げました。そして、昨年来、有資格者(十段階の評定の平均が六以上)は全入となり、今年の

えでおりませんので、どうぞ

これから続けていきたいと考

えておりますので、どうぞ

方があなたに出席されました。

## 大石会長、再度上位当選

法政大学評議員会報告

法大卒業生評議員選挙規則

による同選挙は、平成11年2月25日に実施され、同窓会より推薦を受け立候補した大石会長が上位当選(定数28人)

が当選しました。会員の皆様のご支

援に感謝申し上げます。

大石勝康氏 (9位当選)

金子泰造氏 (16位当選)

投票用紙送付者数(選管発表)

一八三、五六五人

法政一高同窓生では次の二

生徒諸君が通学途上にせよ、廊下で擦れ違う時にせよ、顔を合わせれば声をかけたり、

であります。

そのように楽しくやつてこられたのは、何よりもわが校の

生徒諸君が通学途上にせよ、

会員の皆様のご支

援に感謝申し上げます。



## 山上英男先生校長就任祝賀会 アルカディア市ヶ谷(98年7月5日)

山上校長先生が若かりし頃担任をされた教え子達やその家族、父母の方々も合い集い二三〇余人の大盛況の祝賀会が催されました。

当日は大石同窓会長も祝辞を述べられ、鈴木副会長、黒澤広報委員長も出席されました。(左写真)



祝賀会の受付ロビーでは数十年ぶりの再会を喜び合う旧友達の感動の歓声で溢れ、校長就任祝賀会と先生が担任したOB達の同窓会も兼ねた。

来たら、もつと有意義になることでしょう。

ここに参加したいと思つた人達に共通していることは、山上先生が「穏やかなクセ」

ニエン」の詩にある、「努力すれば、世の中を知り、それを軽蔑しないこと、そして星の様にゆっくりと急がず、し

かも休まず、自分の荷を背負つて生きよ」という思想を

知らず知らずの内に身に着けて育つて来た人達では無いで

しょうか。

山上先生の教育理念、法政一中高の生徒・卒業生が目標を持つて努力し、社会を知り、互いを認め、ゆっくりと社会に有用な人が巣立ち続ける事を願います。

20世紀から21世紀にかかる記念すべき時に、山上英男先生を新校長に迎えました。山上先生は、私が一中に入学時、教職二年目の熱血青年教師でした、60歳の今、校長に就任されても、あの熱血振りは変わらないご様子です。

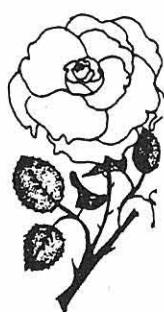
卒業生迄の教え子達や、先生に媒酌をお願いしたOBの家族、そして教え子の父母迄もが駆けつけ会場は230名の大盛況でした。そして、校長就任の喜びを分かち合い先生と仲間たちの励まし合う会話がいつまでも続きました。

私はこの集いに当たつて、学年担当の連絡係をしたが、当日の会場に喜んで駆けつけて来た人、昔の奴に会つても仕方無いけど暇だし久し振りだから来た人、連絡は取れたが多忙で止むなく不参加の人、同窓会が嫌いで来ない人、連絡先不明の人、・・・と実際に様々な対応や実情がありましたが、しかし本当に皆よく集まってくれました。

「何十年振りに会つても幼い時にタイムスリップして話が通じるこの喜び」をお互いに感じ合つたのでした。

新たな同窓会の輪が広がり、人生の仲間を増やすことが出

19期昭和42年卒業 能登 晚



## オレンジ会 高校16期卒

法政一高OB滝波氏経営の京葉国際カントリークラブで初コンペを始めてから、毎年盛会に続けております。

昭和39年卒を中心に行なったゴルフコンペを20年前に開催し、昨年夏で30回を迎える。今では年代別、二高OB、大学OBと各所から参集、現在会員も90名を越える会にな

りました。

通常6組前後でプレーしております。どうぞお気軽にご参加ください。 小林国甫 電話○三五三九六一八一八会社



## 教職員人事異動

運営委員会代表 森田 勉

### ◆退職教員

今年度は、三人の先生方が退職されました。

退職される先生には、心より労いの言葉をかけました。しかし一方で、教員の平均年齢が三十代前半という時代を迎え、ベテランの先生方の存在がますます貴重となっており、学校にとりましては逆に大きな痛手であるとも言えます。

以下、退職される先生方を紹介します。



神田 伸先生(英語)



轟木 幸生先生(体育)

田節で、「教員集団はたくさん酒を飲んで、おしゃべりをすることが大切」という貴重な?アドバイスをいただきました。

水泳部の顧問もされて、生徒とともに、明るく楽しく活動されておりました。

### ◆新任教員

今年度も、二名の優秀なフレッシュマンを迎えることになりました。

余宮 賢先生(化学)  
菅原 泉先生(英語)  
早稲田大学卒

### ◆職員人事異動

◆事務長の石井平八さんが定年(選抜)退職されました。

法政での三十六年間に亘るご勤務ご苦労さまでした。最後の二年間は一中高の事務長としてご尽力頂き、有り難うございました。

体育教育ばかりではなく、昭和五九年の野球部甲子園春・夏連続出場を果たすなど、部活動におかれましても、その手腕を十分に発揮されました。

「若い頃は、勇み足をするもの。それをフォローしていく」として勤められ、この度めでたく定年退職されました。

英語指導もさることながら、クラスの文化祭指導では右に出る者がいないと言われる程の、生徒の力を十二分に引き出しました。

◆庶務主任の神長謙次郎さ

戴しました。

んが法政二高の総務主任に転出されました。  
◆会計係の中條智子さんが、本校人事部給与課に転出されました。

◎工学部学務課から一中高の総務係へ酒井知世さんが来られました。

〔何れも四月一日付異動〕

## 第51回 プラタナス祭を終えて

プラタナス祭指導担当教員  
杉浦 裕也



昨年十月三日・四日の二日間にわたり、第五十一回プラタナス祭が開催されました。

今年度の文化祭のテーマは、巴・俺たちが伝えたるもの。

オープニングセレモニー、中

庭企画、チャリティーバザーをはじめとした中央企画、各

クラス、クラブ、有志の企画が滞りなく実施されました。

今年も、体育館が人で一杯になりました。

ハーサルに専念するという、文化祭実行委員会の方針によ

り、余裕をもつたていねいな企画が多かつたように思います。リハーサルを何度も行つたことで、お互に意見を交わすうちに、さらに目指すべるが高まっていったこと

も、素晴らしい出来につながった要因だと考えています。一方、初日企画がうまくいかなかつたために、自主的にH.R.を行つてその原因を討議し、翌日に生かすクラスもありました。自分たちで問題点を見つけ、どう克服していくかを考え、実践する絶好の機会が、プラタナス祭なのです。

同窓生の皆様にも、生徒たちがいきいきと活動している姿をぜひ見に来てください。

お待ちしております。

## 各会だより

(同期会  
OB会)

### 高校3期・2組

テラカンクラス会は、昨年も八十一歳ますますお元気な寺本先生をお招きして、平成十年四月二十五・二十六日、愛知県西浦温泉ホテル未広で、総勢三十人の出席を得て盛大に開催されました。

級友の令夫人六人も参加し藤間流名取薦富美様の舞踊の披露もあり華やかな宴会に時の過ぎるのを忘れ、若き青春時代に戻りはしゃいでおりました。また今年も元気な寺本先生とお会いできる日を楽しみしております。

幹事 小笠原記



寺本先生を囲んで高校3期の皆さん



### 山岳部OB会忘年会

朋友会(中学昭和33年卒)



渡辺昭市26年卒から吉野繁雄47年卒の間のOBが一年間の懐旧談に花を咲かせた。松本節也先生・森安智広顧問も参加し今年は山形尾北温泉の旅を計画、ご期待下さい。

上記は山岳部のロゴマークで太文字はアルペンの山とローマ字のh-1、法政一高を現わしたものです。飯塚善準

清水賢蔵・竹内真一郎先生を迎えて19名が「割烹吉野」(40年卒中村孝也)に超不況リストラの中、懇親した。

なお本会の会名は清水先生が命名されたもので、法政に通じる友の会という意味で、「朋友会」とした。

〔写真〕上山岳部、下朋友会  
幹事 飯塚善準

### バスケット部

関東大会への出場を目指す練習に励んでいますが、都で

「32」の壁をなかなか突破できません。関係者の皆様のご協力により、環境面での整備ができました。特筆すべきは45期の野森君を中心とした若手OBの協力で、OB会を設立して市民大会に参加する他頻繁に現役の練習相手、指導にあたっております。OB会としての練習も行っています。

平日18時～21時、日曜14時～17時同窓会OBの方々のご参加をお待ちしております。

(顧問 豊田・坂上)

### ギター部

ギター部は、昭和三十四年に創立されたマンドリンギター部を前身として活動を続けている伝統のある部です。

昨年度は文化祭や新入生歓迎会での演奏にとどまらず、八月にOBも参加した演奏会や二月にも演奏会を行うなど活発な活動をすることができました。

今後も演奏会を行っていく予定でありますのでOBの皆さんにもお越し頂ければ幸いかと存じます。

(顧問 小出)



ご参会の皆様に挨拶する同窓会長



## 一中・高現況報告

運営委員会代表 森田 勉

(日)、第一回ホームカミングディを開催することができました。同窓会役員の皆様をはじめとする多くの先輩諸兄の御協力に対して、九月より発足し、準備を行った教職員実行委員会を代表致しまして、旧校の礎を築いて下さった、旧制中学の第一～九期、旧制商

心より感謝申し上げます。

第一回目ということで、本校の礎を築いて下さった、旧

業の第一～八期、新制高校の第一期の皆様を御招待しました。当曰は、好天にも恵まれ、一二二名の方に御出席いただきました。

会は、懐かしい七名の先生方(別に掲載)の参加、ビデオ「一中・高の昔と今」の放

映、校内施設見学、そして、ささやかな宴席という内容で進行致しました。全員で校歌を斉唱した後に、法政中学校

を予定しております。今後とも皆様の御指導、御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

次回は十一月二十八日(日)を御祝儀

や御寄付をいただきました。

お名前を左に掲載し、改めてこの場をかりて謝意を表したいと存じます。どうもありがとうございました。

歌や商業の歌が突然飛び入りで披露されるなど、とても盛り上りました。出席された多くの皆様から、楽しかった旨の感想をいただき、私ども

安心しました。

このホームカミングディにつきましたは、まずは実現すること、そしてそれを継続す

ることが大切であると考えております。

このホームカミングディに映、校内施設見学、そして、ささやかな宴席という内容で進行致しました。全員で校歌を斉唱した後に、法政中学校

金壱萬円 中学五期生三組  
金壱萬円 商業一期生  
金壱萬円 商業四期(錦交会)  
金壱萬円 河原無行  
金壱萬円 久保田英治  
金壱萬円 大石勝康  
金壱萬円 知和静夫  
金伍阡円 石原克彦  
金伍阡円 石原克彦  
金参萬式阡円 個人寄合計

のチームを組める学校が年々減っている。ちなみに昨年度秋の大会へ十五人制でエントリーした学校は、実際に五十校であった(五年前は百二十一校)。本校も少人数ではあるが、新たな伝統を作り上げるべく日夜練習に励んでいる。

リーグ戦の結果を発揮するために臨んだ秋の全国大会東京都予選では、二年連続三位といふ結果でシーズンを終了した。

今年度も、向上心を持った意識の高いチームを目指し、部員達には謙虚さ、感謝の気持ちを常に忘れず、ラグビーを通じて多くのことを学んで欲しいと思う。



ご参会者でござわう懇親会会場

△御来賓(敬称略)	法政大学常務理事	旧教職員
寺本 隆雄(国語)	福島 賢一(国語)	明石 明(英語)
二宮 賢一(国語)	宮島 静明(英語)	尾和 信夫(国語)
寺本 隆雄(国語)	宮島 静明(英語)	村尾 和夫(社会)
寺本 隆雄(国語)	宮島 静明(英語)	清水 賢夫(数学)
寺本 隆雄(国語)	宮島 静明(英語)	尾和 静藏(社会)

## ラグビー部

ラグビー人口の減少が叫ばれる中、東京都でも十五人制

(顧問 中村・今村)



オークランド・ケルストン高校での親善試合

